

商用車

車種	型式(*1)	販売時期	フロン類 料金(*2)	エアバッグ類 料金(*3)	ASR 料金(*4)	合計(*5)
ファミリアバン	NHP160	2022年04月～	¥1,720	¥2,700	¥4,760	¥9,180
	NCP160 NCP165	2022年03月～	¥1,720	¥2,700	¥4,760	¥9,180
		2020年09月～ 2022年03月	¥1,770	¥2,630	¥4,640	¥9,040
		2018年12月～ 2020年09月	¥1,700	¥2,430	¥4,490	¥8,620
		2018年06月～ 2018年12月	¥1,740	¥2,330	¥4,460	¥8,530
	Y12系	2017年02月～ 2018年06月	¥1,780	¥2,290	¥7,080	¥11,150
		2016年02月～ 2017年02月	¥1,750	¥2,280	¥6,880	¥10,910
		2007年～ 2016年02月	¥2,030	¥2,240～ ¥2,370	¥7,110	¥11,380～ ¥11,510
	Y11系	1999年～	¥2,030	¥1,970～ ¥2,370	¥4,520	¥8,520～ ¥8,920
	Y10系	1994年～	¥2,170	¥0～ ¥2,070	¥4,080	¥6,250～ ¥8,320

※1 車検証の型式を記載しています。

※2 新車販売時にエアコン装備なしの場合0(ゼロ)円となります。又、新車販売後にエアコンが装着された場合は、廃車時に本金額のリサイクル料金が必要となります。

※3 エアバッグ類の装備個数により金額が異なる場合があります。

※4 ASR (AutomobileShredderResidue)とは 自動車破碎残さ(シュレッダーダスト)です。

※5 上記合計金額に加え、国の認可を受けた資金管理料金・情報管理料金のお支払いが必要となります。  
(2017年4月1日以降の新車登録時:420円、廃車時等:540円)

★自動車リサイクル法対象外の架装物の処理費用はリサイクル料金に含まれておりません。法対象外架装物とは、冷貨物自動車の冷蔵用装置、その他のバン型の積載装置や、コンクリートミキサーその他のタンク型の積載装置を指します。

架装物の判別については、「架装物判別ガイドライン」を参照ください。

[・架装物判別ガイドライン](#)

★登録番号(ナンバープレート番号)などから、リサイクル料金の預託状況及び使用済み自動車の処理状況などを確認する事ができます。

[・自動車リサイクルシステム](#)